

COIリトリート in 川崎

いま、ここから、未来に向けた「知」の融合をはじめよう！



コンテンツ

<発表>

COI拠点の研究者等による研究シーズや
支援事業に関する取組みの発表

<ワークショップ>

発表者と参加者が一緒に研究シーズの
社会実装へのステップを考えるアイデアソン

<講演・見学>

開催地の川崎キングスカイフロントや
ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)
の特色を知る

参加形態と対象

*参加形態には「発表者」「参加者」の2つがあります。

<発表者>

- ・15名程度*1
- ・ヘルスケアに関するシーズを持つ
大学・研究機関等の研究者*2

<参加者>

- ・最大40名*1
- ・発表の聴講&ワークショップの参加者*2

*1 応募多数の場合は先着順

*2 大学・研究機関の研究者はCOI拠点に属すること

2018

参加費無料

11.30-12.1

(金) (土)

日時 (2日間)

11月30日 13:00~18:20

12月1日 9:30~16:00

(意見交換会 30日 18:30~20:00)

会場

川崎生命科学・環境研究センター (LiSE)
1階 大会議室

(意見交換会 ナノ医療イノベーションセンター)

※意見交換会は会費制 (4,000円予定)

参加登録・問合せ先 → COINS研究推進機構 (杉本) : jimukyoku-coins@kawasaki-net.ne.jp

◆主催 公益財団法人川崎市産業振興財団
(ナノ医療イノベーションセンター:iCONM)

◆共催 国立研究開発法人科学技術振興機構

◆後援 川崎市

COIリトリート in 川崎

開催概要（補足）

主旨（COIリトリートとは）

- 文部科学省・JSTのセンター・オブ・イノベーション（COI）プログラムでは、革新的なイノベーションを産学連携で実現することを目的の一つに掲げています。その達成には、将来の社会のあるべき姿からバックキャストして研究から社会実装までを戦略的に組立てる必要があります、それには既存の研究分野や組織を越境した多様な人材の参画が必須です。
- COI開始から5年が経ち、各COI拠点での人材の多様性は一定の水準に達したと認められます。今後、ポストCOIに向けた持続的なイノベーション創出のためには、現在の多様性を発展させる一方で、将来を担う人材が集まり、拠点を越えた交流やネットワークを構築することがますます大切になります。
- COI2021会議やCOI学会、あるいはアイデアソン合宿といったイベントがJSTや各COI拠点で一昨年度より本格的に開催されるようになりました。今後に向けては、シーズやニーズの共有だけでなく、社会実装までを戦略的に考える、または将来の連携相手を発掘する機会を更に盛り上げる必要があると考えます。
- COIリトリートはこの機会のひとつとして、大学・企業等から幅広く参加を募り、ネットワーキングだけでなく、研究者が持つ有望なシーズを元に社会実装までを戦略的に考えるきっかけづくりをいたします。ここで参加者が得た知見やネットワークは、COI2021会議や若手研究連携ファンドに繋がることも想定しています。

目的・目標

- ポストCOIを担う研究シーズの創出及びシーズを核とした社会実装の推進
- 以上に資するシーズ・ニーズ情報共有やネットワーク構築

諸事項

- 参加同意書の提出 … 全ての発表者・参加者が対象。同書には本イベントの中で発表・提案された全てのアイデアに対する秘密保持条項が含まれます（書類は開催1週間前を目処に事前配布いたします）。
- 情報公開の許諾 … 配布資料、発表資料についてはすべて公開可能な範囲でご準備ください。カメラによる記録をいたします。
- 発表言語 … スライドは英語。プレゼンや発言は任意

申込方法

- 発表希望者 … 11月16日（金）までに表の申込先に、氏名、所属、発表タイトル、公開可能な100字程度の概要をご連絡ください。
- 参加希望者 … 11月27日（火）までに表の申込先に、氏名、所属をご連絡ください。

COIリトリート in 川崎 実行委員会

- 実行委員長 武元 宏泰（COINS東京工業大学）
- 委員 持田 祐希（COINSナノ医療イノベーションセンター）
- 委員 田畑 美幸（COINS東京医科歯科大学）
- 委員 千場 隆志（山形大学COI）
- 委員 杉本 貴志（COINS研究推進機構）